履修年度	2025		
担当教員	川本 竜史		
連番	MATERIAL STATE OF THE STATE OF		
曜日・時限・開講期	火曜日 1時限 前期		
期間	前期		
授業形態	講義		
分野系列			
学年	2年生		
単位	2		
開講キャンパス	東松山		
科目ナンバリング	182SPSC0921J		
科目とDPの関連	DP1-1*3/DP2-1*2/DP3-1*2		
備考			
最終更新日	2024/12/27 12:54		
	バノオノカニカフレけ、力学、紹刘学、仕刊学かどの海へのか知識をもレに、 人思	まな動物の自体電動のソカニブ	
	バイオメカニクスとは、力学・解剖学・生理学などの複合的な知識をもとに、人間や動物の身体運動のメカニズルの解明を見たす総合科学では、大照業では、スポーツ動作をバイオメカニクス的に表える。とで必要な基礎知		
授業の概要	ムの解明を目指す総合科学です。本授業では、スポーツ動作をバイオメカニクス的に考える上で必要な基礎知		
	識を身につけることを目的とします。		
_	○代表的な身体運動やスポーツ動作の基本原理やメカニズムを解説できる。		
授業の到達目標	○スポーツ動作をバイオメカニクス的に分析できる。		
	○スポーツ動作の観察をもとに, その改善策を考察できる。		
DP一覧表			
授業の方式	対面方式		
授業の方法①	主に講義形式で行う。授業中に課す課題や発表、テストに対しては当該授業	内や次回授業でフィードバックす	
投来の万法①	る。フィードバックに関しては、適宜DB manabaを活用する。		
	特徴	該当有無	
	A:企業や自治体と連携した課題解決型学習 (PBL)		
	B:討議(ディスカッション、ディベート等)		
	C:グループワーク		
	D:プレゼンテーション		
	E:実習、フィールドワーク		
	F:双方向授業(ICT活用あり: クリッカー、DBmanaba等)	あり	
授業の方法②		あり	
	G:双方向授業(ICT活用なし:対話型、リアクションペーパー等) H:授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う(反転授業)	עימ	
	I:外国語のみで行われる授業		
	J: インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業		
	K:統一試験結果に基づくクラス編成による授業		
	L:少人数クラス編成による授業		
	M:国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業		
	授業内容	担当教員	
第1回	ガイダンスとイントロダクション	川本竜史	
	進備学修(予習·復習等) ————————————————————————————————————	必要な時間	
	スポーツバイオメカニクスに関する事前調査	4時間	
	授業内容	担当教員	
** 35	講義:「スポーツバイオメカニクスの方法論」	川本竜史	
第2回	準備学修(予習・復習等)	必要な時間	
	スポーツバイオメカニクスの方法論に関する事前調査	4時間	
	授業内容	担当教員	
	技業で発 講義:「スポーツバイオメカニクスのための生理学と解剖学」	川本竜史	
第3回			
	準備学修(予習·復習等)	必要な時間	
	生理学と解剖学に関する事前調査	4時間	
	授業内容	担当教員	
第4回	講義:「スポーツバイオメカニクスのための物理学①」	川本竜史	
	準備学修(予習・復習等)	必要な時間	
	並進力学に関する事前調査	4時間	
ı <u>L</u>		1 1- 2162	

	第5回	授業内容	担当教員			
		講義:「スポーツバイオメカニクスのための物理学②」	川本竜史			
		準備学修(予習・復習等)	必要な時間			
		回転力学に関する事前調査	4時間			
			世報の子に 成する子が 過せ 授業内容	担当教員		
		第6回		川本竜史		
	第6		講義:「歩行と走行のバイオメカニクス」	+		
			準備学修(予習・復習等)	必要な時間		
			歩行・走行に関する事前調査	4時間		
			授業内容	担当教員		
	第7		講義:「跳躍のバイオメカニクス」	川本竜史		
	757		準備学修(予習・復習等)	必要な時間		
			跳躍に関する事前調査	4時間		
			授業内容	担当教員		
授業		1 0	講義:「"投げ"のバイオメカニクス」	川本竜史		
計画	第8		準備学修(予習・復習等)	必要な時間		
			投げに関する事前調査	4時間		
				担当教員		
			授業内容			
	第9		講義:「"打撃"のバイオメカニクス」	川本竜史		
			準備学修(予習·復習等)	必要な時間		
			打撃に関する事前調査	4時間		
			授業内容	担当教員		
	第10	NEI	講義:「"蹴り"のバイオメカニクス」	川本竜史		
	第1 0		準備学修(予習·復習等)	必要な時間		
			蹴りに関する事前調査	4時間		
			授業内容	担当教員		
			講義:「アクアスポーツのバイオメカニクス」	川本竜史		
	第11	.0	準備学修(予習・復習等)	必要な時間		
			アクアスポーツに関する事前調査	少安な時間 4時間		
			授業内容	担当教員		
	第12	20	講義:「ウインタースポーツのバイオメカニクス」	川本竜史		
	_	_	準備学修(予習·復習等)	必要な時間		
			ウインタースポーツに関する事前調査	4時間		
			授業内容	担当教員		
	第12	130	講義:「スポーツ外傷・障害のバイオメカニクス」	川本竜史		
	95 I S		準備学修(予習·復習等)	必要な時間		
			スポーツ外傷・障害に関する事前調査	4時間		
			授業内容	担当教員		
		第14回	講義:「スポーツバイオメカニクスの未来」	川本竜史		
	第14		準備学修(予習・復習等)	必要な時間		
			スポーツバイオメカニクスの未来に関する事前調査	4時間		
				担当教員		
			授業内容			
	第15	i 🗇	まとめ・試験へ向けての復習	川本竜史		
			準備学修(予習·復習等)	必要な時間		
			振り返りレポートの作成	4時間		
	·		授業に課す課題、最終試験、振り返りレポートについては適宜評価(A-D)お。	 こびコメントをフィードバックす		
フィードバ	ックの方法		る。	···		
			∞。 スポーツ動作の科学―バイオメカニクスで読み解く. 深代 千之, 石毛 勇介, 若↓			
教科書			東京大学出版会	4 中间, 州东屯久(百)。		
参考文献など			□ ハイオスカニノスータ 体建動の行手的を旋. 並 □ 公有, 個次 百人 (欄). 『メカニクス入門―絵で見る講義ノート. 金子 公宥 (著). 杏林書院.□ 基礎運動			
	評価方法	割合(%)	图案山似。 評価基準			
		• •				
成績評	筆記試験		学期末テスト			
価の方	価の方 実技評価		特になし			
法·基準	レポート評価		0 特になし - 20 短数 o の会和度は変数 c かしょう L 調節			
	平常点評価	30	授業への参加度と授業内小レポート課題			

その他	0 特になし
履修上の注意	○本科目は、教員免許資格の「教科、教職に関する科目」の選択科目です。
(後) (多) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	○本科目は、健康運動指導士資格取得に関する必修科目です。
連絡先・連絡方法など	下記アドレスまでメール連絡すること
圧耐ル・圧耐力 仏なし	ryu@ic.daito.ac.jp
実務経験①	なし
実務経験②	なし
その他	特になし